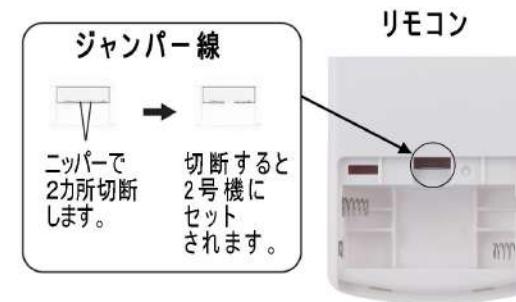


# 切換機能についての説明(AR151-MI)

同じ部屋にエアコンを2台設置した場合、1つのリモコンの信号を2台のエアコンが同時に受信してしまうことがあります。この誤作動を防止するためにリモコンによる号機切換機能を設定することができます。

## 1) リモコンを2号機に設定します。 (出荷状態では全て1号機に設定しています。)

リモコンの裏ブタを開けて、乾電池をセットする前に、ジャンパー線をニッパーで切断します。



## 2) 室内ユニットを2号機に設定します。

- (1) 電源プラグをコンセントから外すか、ブレーカーを「切」にして電源を切ります。
- (2) 30秒以上経ってから、電源プラグをコンセントに差し込むか、ブレーカーを「入」にして電源を入れます。
- (3) 2号機に変更したリモコンの信号を、「入/切」ボタンを押して室内ユニットに送信します。この時、1号機に設定したい室内ユニットが、2号機の信号を受信しないようにしてください。(室内ユニットが1回目のリモコン受信をしたリモコンの設定号機となります。2回目のリモコン受信からは、1回目に受信した号機のリモコンのみ受付けます。)

- ・停電・電源プラグをコンセントから外す・ブレーカー「切」にした場合は、号機設定が失われます。その場合は、再度設定をしてください。
- ・一度電源プラグをコンセントから外した場合は、30秒以上経ってから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

# 使用上の注意

## 定期的に点検する

商品に破損がないか、電池に液漏れや発熱がないなど点検をしてください。

## 故障したら使わない

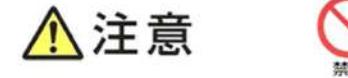
動作がおかしくなった場合や破損した場合はご使用を停止し、ご購入のストアまたはお問い合わせよりご連絡ください。

## 幼児やペットに誤って触らせない



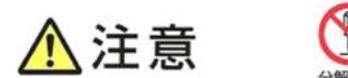
幼児やペットが誤って操作をすると、火災や怪我の原因となります。使用後は手の届かない場所に保管してください。

## 内部に水や異物を入れない



水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万が一、水や異物が入った場合は電池を抜き使用を停止してください。

## 内部を開けない



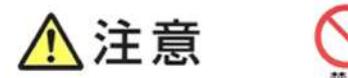
感電や怪我の原因となることがあります。

## 安定した場所に保管する



不安定な場所に置くと、落下などにより怪我の原因となる場合がございます。

## 高温・多湿な場所での使用・保管・放置しない



火のそばや直射日光のあるところ、暖房器具の近くや炎天下の車内などに置くと、変形や火災の原因となる場合ございます。

## 電池の使用について

液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲による怪我を避けるため、下記の事項をお守りください。

電池の種類(電池収納部の表記に合わせて使用ください)

アルカリ乾電池

※百円均一の電池は品質によっては正常に動作せず、発熱、液漏れの原因となる場合がございます。

## 電池が液漏れしたときは



素手では液体に触れないようにしてください。また、液が本体内部に残留する恐れがございます。液が目に入ったときは怪我の原因となりますので、目をこすらずにすぐに水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。液が身体や衣服に付いた際も、怪我の原因となりますので、水で洗い流し、症状がある場合が医師の診察を受けてください。

## 電池の使用方法



- ・小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児やペットの手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んでしまった場合はただちに医師の診察を受けてください。
- ・機器の表示に合わせて+/-を正しくいれてください。
- ・火の中に入れない、分解、加熱しない。ショートさせない。
- ・液漏れした電池は使わない。
- ・充電しない。
- ・金属類と一緒に携帯/保管しない。
- ・使用した電池と新しい電池、違う種類の電池を混せて使用しない。

## 電池の種類と廃棄



- ・指定された種類以外の電池を使用しないでください。
- ・廃棄の際は地方自治体の規則に従ってください。